

社会疫学者のためのブリーフィングセッション 規範セッター入門

国際貢献の活躍の場は国際機関職員になることばかりではありません。診断ガイドラインのような世界的な基準作りや資金配分の方針の策定といった専門知識を用いた貢献も重要です。主要な国際機関の専門家委員会では、現在48名の日本人専門家（規範セッター）がご活躍されています。課題先進国の日本からの更なる発信が求められています。このブリーフィングセッションでは、規範セッターの活動の一端をご説明します。
※2023年度公衆衛生セミナー「日本における健康の社会決定要因」の一部となります

主催 厚生労働省委託事業グローバルヘルス人材戦略センター
後援 大阪大学医学部社会医学講座公衆衛生学教室
日時 2023年8月5日（土）12：15～12：45
形式 Zoomによるオンライン・セミナー
登録URL <https://forms.gle/2LB5dM1m9b8Lka166>

照会事項についてはグローバルヘルス人材戦略センター地引
(ejibiki@hosp.ncgm.go.jp)までご連絡ください。

プログラム

12:15-12:20 グローバルヘルスにおける

規範セッターの役割

グローバルヘルス人材戦略センター長 中谷 比呂樹

12:20-12:35 規範セッターの活動の実際

UNFPAアジア太平洋地域事務所 森 臨太郎

12:35-12:45 質疑

講師紹介



グローバルヘルス人材戦略
センター長
大阪大学招聘教授
元WHO事務局長補
元WHO執行理事会議長



UNFPA地域アドバイザー
京都大学客員教授
元国立成育医療センター
研究部長